

メニュー

トップページ

公開ページ ≫

ありがとう 上西小 全部わすれない



札幌市立上野幌西小学校は閉校します





30年間ありがとうございました。

この校舎で2000人以上の子どもたちがたくさんのお話を学びました。協力的な保護者と地域の皆様に温かく見守られ教育活動を行うことが



新着情報

300件の新着情報があります。

-  学校だより最終号 [ pdf 1 MB ] 2019/03/26 07:56
-  【上西最後の修了式】3月25日最後… 2019/03/25 11:18
-  【最後の卒業式】3月20日、上西小… 2019/03/22 14:07
-  【卒業式全体練習】いよいよ2日後に… 2019/03/18 16:23

ニュース

2019/03/25

【上西最後の修了式】  
3月25日最後の修了式・離任式が行われ、卒業生も加わり全教職員の離任が発表されました。最後は全校合唱「全部わすれない」。30年間上西小を支えてくれた全ての皆様、本当にありがとうございました。児童の皆さん、新しい学校でも上西の良さを全部わすれないで輝いてください。



# 学校だより

いい顔  
いい声  
いい動き

平成31年(2019年)3月25日発行

No. 13

## 「感謝の気持ち」と「次への意欲」

平成30年度の教育活動が終了しました。それと同時に、上野幌西小学校の歴史が終わりました。春休みに校舎明け渡しの引っ越しがあり、4月からは「上野幌西小学校」という建物はなくなります。

本校は、厚別区が誕生した平成元年に開校しました。札幌市の都市化が進み、校外にできた新興住宅地の中に、時代の要請とともに建てられた小学校でした。母体校である上野幌小学校から428名の児童を迎え、13学級でスタートしました。開校式の2週間前には、学校公開がありました。新しく建てられた校舎のお披露目でした。子どもや保護者、地域の方が650名も見に来たそうです。児童数の約1.5倍の人数が見学に来たという事実から、注目度や期待の高さがうかがえます。校舎には、「明るく太陽光の差し込むガラスブロックの壁がある図書館」や「複数のアーチ状の造りになっている天井をもつ音楽室」等がありました。当時としては、デザイン性のある斬新な造りだったのではないかと思います。新築の校舎を見た子どもたちから「図書館の窓(ガラスブロックの壁)がすてき。」「音楽室の天井のアーチが気に入った。」という感想がありました。



「これから6年生としてみんなのために頑張りたい。」という決意もあつたようです。ピカピカの真新しい校舎が、子どもたちの次への意欲(これからの学校生活への意欲)を高めていた気がします。

先月、閉校式の校内装飾の一環として「自分の手形を作り、閉校メッセージを記入する」という活動がありました。年度当初から計画していたものではなく、閉校式に合わせて企画した取組です。子ども一人一人の手形は、30年の歴史の中で、その閉校の年に上野幌西小学校で学んでいた存在の証を感じました。メッセージには、「たくさんの思い出、ありがとう。」「上野幌西小学校に通えてよかった。」等の心温まる表現がたくさんありました。お世話になった学校やこれまでの多くの出会いに対するお礼の気持ちがあるのでしょうか。この活動を通して、子どもたちに、更に温かい心や感謝の気持ちを育んだ気がします。

先月、閉校式の校内装飾の一環として「自分の手形を作り、閉校メッセージを記入する」という活動がありました。年度当初から計画していたものではなく、閉校式に合わせて企画した取組です。子ども一人一人の手形は、30年の歴史の中で、その閉校の年に上野幌西小学校で学んでいた存在の証を感じました。メッセージには、「たくさんの思い出、ありがとう。」「上野幌西小学校に通えてよかった。」等の心温まる表現がたくさんありました。お世話になった学校やこれまでの多くの出会いに対するお礼の気持ちがあるのでしょうか。この活動を通して、子どもたちに、更に温かい心や感謝の気持ちを育んだ気がします。



本校はこの3月で閉校となりますが、子どもたちは、本校を母体校として開校するノホロの丘小学校や進学する上野幌中学校で新しい学校生活が始まります。今は、これまで通った学校との別れを惜しむ気持ちもありますが、本校の開校当時の子どもたちがそうだったように、新しい学校生活への意欲も高まってきていると思います。子どもたちの将来はまだまだ続きます。子どもたちが自分の目標に向かって目を輝かせ、力強く新たなスタートを切ることを願っております。

これまで、保護者や地域の皆様には、授業や学校行事のお手伝い、登下校の見守り等で、多くのご支援をいただきました。本校の教育活動に対する温かいご理解とご協力をいただいたことに、とても感謝しております。今後も、子どもたちの新たな学校生活に、より一層のお力添えをよろしくお願いいたします。

# 学校経営の重点・経営方針

## 学校の重点目標

- ◎確かな学力と豊かな心を育成する  
教育活動の創造

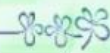
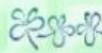
## 経営方針

1. 特色ある教育課程の編成・実施及びその評価・改善
2. 学校教育目標の具現化を図る学年・学級経営の充実
3. 教職員と子どもとの共感的な理解を基盤とした児童指導の充実
4. 望ましい生活習慣の定着を図る健康・安全指導の充実
5. 子どもの確かな変容と高まりを目指す研究・研修の推進
6. 有機的な関連のもとに協働し合う分掌組織の業務推進
7. 子どもにはたらきかける環境整備とその活用（環境教育・情報教育）
8. 家庭・地域社会に開かれた教育活動の展開

（平成29年4月1日）

# 教育目標

豊かな人間性を身に付け、  
たくましく未来を生きぬく子どもの育成



## 目指す子ども像と子どものめあて

・自ら学び、考えを広げ深める、創造性に富む子ども

◎ すすんで学ぶ子になります

・人間や自然を愛し、尊さ美しさに感動できる感性と心情豊かな子ども

◎ 心のやさしい子になります

・心身共に健康で、進んで取り組み、最後までやり遂げる実践力に富んだ子ども

◎ たくましい子になります

・責任を重んじ、協力してよりよい生活を築く、社会性にすぐれた子ども

◎ 力を合わせ働く子になります

## 校章

### 校章に託す願い

環境の変化が著しい上野幌ですが、学校周辺の雑木林に今なお、咲き続ける可憐で清楚なシロバナエンレイソウ(ユリ科)の花びらとがくを図案化したものです。

- ◎ 鋭いがくを台座にデザインしています。そこには、北海道の厳しい自然に耐えながら、この地を開拓した先人の苦労を心に刻み、未来に向かって限りなく伸びていこうとする力強い心と体をもった子供の姿を求めています。
- ◎ 3枚の白い可憐な花びらは野の花のやさしさ、愛情を基盤に知・徳・体の調和のとれた人間として、国際社会に生きる心豊かな子供の姿を表しています。
- ◎ 中心の「円」と「西」は、子供たちと教師・父母・地域が堅く手を結ぶ信頼の輪(和)であり、その上立って上野幌西小学校が限りなく充実・発展することを願っています。



## 校歌

作詞 北村 健二  
作曲 北村 健二

- 一 さわやかな風が ノホロの丘に  
緑のかおりを 運んでくるよ  
手をとりあって 集いあい  
喜びの輪を 広げよう  
大きく育つ わたしたち
  
- 二 明るい空に 舞いたつ鳥が  
大きな夢を 運んでくるよ  
輝くひとみで 語りあい  
伸びゆく力 育てよう  
未来に進む わたしたち